



# きりんぐみだより

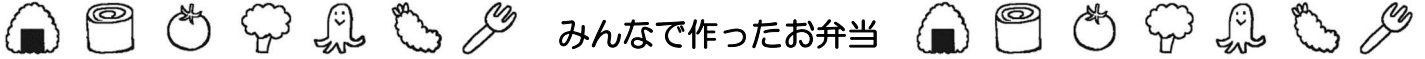
2020年度 1月号

尚徳福祉会生麦保育園



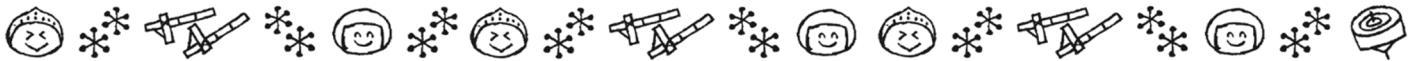
新年あけましておめでとうございます。お休み前にお正月を楽しみにしていた子どもたち。みんなのお正月の思い出話を聞くのがとても楽しみです♪今年も子どもたちが楽しく笑顔で様々なことを経験できるようにしていきたいと思います。

どうぞよろしくお願いいたします。



## みんなで作ったお弁当

先月15日に行なった「なかよし会」。準備の段階から「なにかつくるの?」「やってみたい」と子どもたちが積極的に参加してくれました。おにぎりの海苔をハサミで切ったり、ゆかりを紫色のペンで描いたり。。。「ほんもののおにぎりやさんみたい〜」と楽しみながら作ってくれました。切るのに夢中になり、曲がってしまうと「これじゃあお客さんに渡せないなあ」と一言。子どもたちの意識の高さに驚かされる場面もありました。コロナウイルスの影響もあり今年度はここにこまんグループの活動はありませんでしたが、うさぎ組の様子を気に掛けてくれる子や、そう組のサポートを頑張ってくれる子の姿がたくさん見られました。なかよし会用のジュースも嬉しかったようで、「アンパンマンジュースおいしかった」「またのみたいなあ」という声も。「つぎはおまつりがいいね」「やっぱりポテトやさんにしようよ」と話す姿が微笑ましいきりん組でした。



## 「いっしょにあそぼ」

今までは遊びの輪に入る時に「いれて」「いいよ」のやり取りがほとんどだったきりん組の子どもたち。「いいよ」「だめ」「あとでね」と様々な選択肢が出てきて、「あとでね」と言っていたはずなのに、そのまま遊ばず終わってしまうこともしばしば。。そこで、子どもたちにどうすればいいか質問してみました。「じゅんばんにあそべばいいよ」「でもごはんのじかんになったらどうするの」「いつもいれてくれない」「かなしい」とみんなの気持ちがどんどん溢れ出て、結局どうしていいかわからない様子。一人遊びや、少人数での関りも大切しながら、みんなで遊ぶ楽しさも伝えてみました。すると、その翌日ぐらいから「みんなであそぼー」ときりん組が固まって遊ぶ姿が。タイヤで車を作ってみんなで乗ったり、ドッチボールや氷鬼を楽しんだりみんなで遊ぶことが増えてきました。負けたくない気持ちから、マイルールになりトラブルになることもありますが、それも経験として自分たちで乗り越えようとしています。保育園での生活もあと1年と少し。みんなで遊び時間を楽しめるように見守りたいと思います。



## 春になったら。。

11月の中旬にフリージアの球根を植えました。自分たちでプランターの中の土をかき混ぜ、優しく球根を植えました。今年は日中暖かかった影響もあるからか、植えてから1週間ほどで芽が出てくる子も。毎日外遊びの準備をする時に「おはよう」「おおきなーれ」「はやくでてきてよ」と自分たちのフリージアに話しかける姿が可愛らしい子どもたち。「そう組さんになる頃に咲くかもね」と伝えると、「はやくそうぐみになりたいな」と楽しみにしているようでした。

## おしらせ

○今まで11:45だった給食時間が今月から次年度の準備として12:00~になります。その分活動時間が増えるので、朝食をきちんと摂り、引き続き9:30までの登園をお願いします。

○朝の支度は、保護者の方が行わず子どもたちが自分でできるような見守っていただけると幸いです。